

遠藤 → 兩政府局長  
P. 4. EMB.

韓国人原爆被害者救済問題

11月7日

(遠藤首席) -- 従来より 在韓日本

大使館 総理等への 本件陳情書及び  
人道上の問題として  
日本政府として 救済を 検討中である

ただ外国人の問題でもあり、日本政  
府が検討しようとしている。韓国政府  
にも要請が望ましい(例として 大使より  
大臣の 発言に 口頭でも 何か 要請が  
ありたい)。要請が あれば 各報と 話しがかりたい。

他方 在韓日本大使館を通じて 実態調  
査を行なう 等々である(側面援助を願いたい)

当方としては、専門医師の 貸入ける 研習  
専門医師の 派遣 等を 考えている。

(高 課長) -- 韓国政府も 閣僚会議の  
上、取り上げられる。本件解決を 望んでお  
ることを 検討した。

本件は、同日、日本政府、及び本国  
政府に伝えられた。訓令を待つに  
過ぎる。

大使より、大臣及び次官に口頭にて  
要請がなされた。